

主催：一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団

共催：日本セラミックス協会中国四国支部、耐火物技術協会中国四国支部

第2回 セメントの遅延剤、硬化剤に関するセミナー

不定形耐火物は、使用のタイミングに合うよう硬化遅延材、促進材を用いて調整し提供されます。使用されている遅延材などやその使用量、条件は各社の秘匿事項とされ公開された例がないため、知見を得る機会は少ない。今回、セメントにおけるこれら材料や効果などを学術的見地から紹介し、市販されているこれら材料について紹介すると共に、粒子濃度が高い分散体を使用する際の注意点や評価事例を紹介するセミナーを開催します。

日時

2023年 8月18日(金) 13:30~16:55

会場

岡山セラミックスセンター (備前市西片上 1406-181 TEL0869-64-0505)

参加費

無料

申込〆切

2023年 8月 4日(金)

定員

50名

申込方法

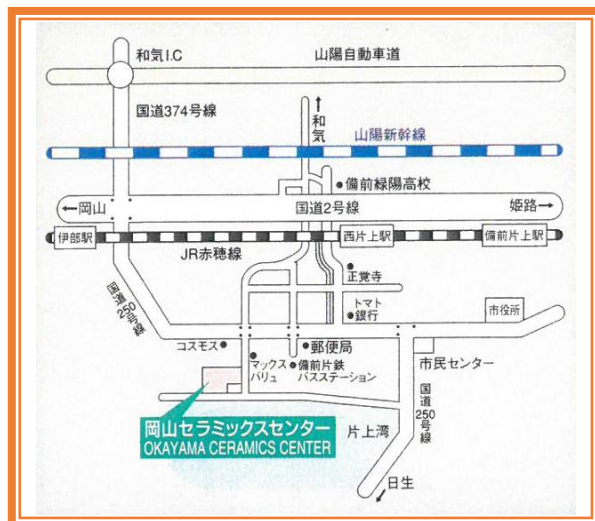
別紙お申込書に必要事項をご記入の上、FAXかメールにてご送信ください。

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当：佐藤

TEL: [0869-64-0505](tel:0869-64-0505) FAX: 0869-63-0227 Email: csato@optic.or.jp

アクセス

- JR赤穂線 西片上駅下車 徒歩約8分
- 岡山市中心部から車で約1時間



プログラム

時 間	講 義 概 要
13:30-13:35	開会あいさつ (一財)岡山セラミックス技術振興財団 理事長 矢 吹 巧
13:35-15:05	<p>講義 1 『セメントの基礎知識と反応遅延剤・促進剤の作用メカニズム』 国立大学法人島根大学大学院 学術研究院 環境システム科学系 准教授 新 大 軌 先生</p> <p>建設用セメントは水と化学反応（水和反応）を起こして硬化する。さらに化学混和剤と総称される有機化合物や無機化合物系の遅延剤、促進剤、減水剤（分散剤）を用いて硬化速度や流動性をコントロールする。 これら水和反応に関する基礎知識や遅延剤・硬化剤の作用メカニズムを理解することは不定系耐火物における遅延剤、硬化促進剤を理解するうえでも有用であると考えられる。 本講演では、セメントの基礎知識、水和反応と遅延剤、促進剤の作用メカニズムについて概説する。</p>
15:05-15:10	休憩
15:10-15:50	<p>講義 2 『セメント硬化促進剤、遅延剤の事例紹介』 ポゾリス ソリューションズ株式会社 技術開発センター 主任 井 元 晴 丈 氏</p> <p>セメント・コンクリートの分野において用いられている硬化促進剤・遅延剤の適用事例について紹介する。</p>
15:50-15:55	休憩
15:55-16:55	<p>講義 3 『不定形耐火物・セメント系濃厚分散体の分散性と界面特性』 武田コロイドテクノ・コンサルティング株式会社 代表取締役社長 武 田 真 一 氏</p> <p>不定形耐火物やセメントなど粒子が液中に懸濁しており、その粒子濃度が高い分散体が実用系では多く存在する。本講では、それら濃厚分散体を使用する際に注意すべき特性とその評価事例を紹介する。この評価技術は従来、経験に依存した部分が多かったり、用語や定義の曖昧さがあったが、本年、それらを排除すべく国際規格の邦訳版が発行されるので、併せてその内容の概要についても紹介する。</p>
16:55	閉会

第2回 セメントの遅延剤、硬化剤に関するセミナー 参加申込書

年 月 日

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 御中

〒
住 所

会社名

申込者氏名

TEL

FAX

E-mail @

以下のとおり参加申し込みます。

参加者氏名

氏 名	所属、役職	見学希望 (○印下さい)	備考

講義の中でお聞きになりたいこと、質問事項などを講師へ事前に伝達いたします。

質問事項